

沿 革

R07	連協会長に柏地区から和田弘恵氏を選出
R06	連協会長に流山地区から藤原清輝氏を選出 特別委員会「課題検討委員会」を発足。東葛飾学校事務連絡協議会規約の一部改正
R04	連協会長に柏地区から野籐達也氏を選出
R02	連協会長に野田地区から遠藤七重氏を選出
H31	東葛飾学校事務連絡協議会規約の一部改正
H30	管内 2 1 7 校。連協会長に流山地区から竹内章好氏を選出
H29	東葛飾学校事務連絡協議会規約の一部改正 (千事研役員選出における東葛飾地区より柏地区の独立)
H28	管内 2 1 6 校。連協会長に松戸地区から鶴殿朝子氏を選出
H27	管内 2 1 5 校。東葛飾学校事務連絡協議会規約の一部改正 (「情報活用委員会」廃止 他)
H25	連協会長に柏地区から佐藤馨氏を選出。東葛飾学校事務連絡協議会規約の一部改正 (特別委員会「情報活用委員会」を役員として置く 他)
H24	管内 2 1 3 校
H23	連協会長に松戸地区から田中和子氏を選出。学校事務の共同実施研究 2 期目のまとめ
H22	特別委員会「情報活用委員会」を発足。各市より代表者を選出 連協ホームページの立ち上げ。東葛飾学校事務連絡協議会規則の一部改正
H21	学校事務の共同実施研究 2 期目開始 年度中途より仮称「情報活用検討委員会」を発足、各市より代表者を選出
H20	連協会長に柏地区から笹木行正氏を選出。学校事務の共同実施研究のまとめ
H18	管内 2 1 2 校。東葛飾学校事務連絡協議会規約の一部改正
H17	沼南町が柏市と合併、管内 6 市(2 1 3 校 2 2 4 名)となる 東葛飾学校事務連絡協議会規約の一部改正
H16	東葛飾学校事務連絡協議会規約の一部改正
H15	関宿町が野田市と合併、管内 6 市 1 町となる。連協会長に我孫子地区から菊池文氏を選出
H14	管内 2 1 6 校
H13	連協会長に柏地区から愛原和江氏を選出
H12	連協会長に野田地区から成島ふく江氏を選出
H11	東葛飾学校事務連絡協議会規則の一部改正
H09	連協会長に松戸地区から清水すみ江氏を選出

- H06 管内 2 1 5 校。連協会長に流山地区から高梨恵子氏を選出
- H05 千事研東葛地区連絡会が暫定的に発足
- H04 連協会長に柏地区から板場浩氏を選出
- H03 連協会長に柏地区から斉藤玲子氏を選出
- H02 連協会長に野田地区から茂呂育子氏を選出
- S63 連協会長に松戸地区から須賀君子氏を選出
- S62 連協会長に柏地区から斉藤ミヤ子氏を選出
- S61 連協会長に柏地区から長谷とき氏を選出
- S60 連協会長に我孫子地区から小坂和子氏を選出
- S59 連協会長に松戸地区から児玉功氏を選出。東葛飾学校事務連絡協議会規則の一部改正
- S57 千葉県学校事務研究協議会東葛飾地区が「松戸地区」と「東葛地区」に独立
東葛飾学校事務連絡協議会規則の制定
- S56 東葛飾学校事務連絡協議会慶弔規定の制定
- S36 千葉県学校事務研究協議会の発足
この頃、「東友会」に研修団体の意味合いを持たせた本会も発足
- S26 この頃、本会の前身である「東友会」発足
(親睦団体としての意味合いが強いものであった)